国保努力支援制度(市町村分) 令和6年度評価指標(令和5年度採点分) 結果概要

【点数·得点率】

R5年度: 565点/ 940点(得点率60.1%·全国順位20位) → R6年度: **487点/ 840点(得点率57.9%·全国順位○位)**

対前年度 得点率 2.2%の減少

【交付予定額】

R5年度: 851,075千円 → R6年度: **853,489千円**

対前年度 2,414千円(0.2%)の増額

加点が増加・減少した項目

く共通事項>

- ・市町村の自己採点データを県国保課と国保連合会が 共有し、市町村に対するヒアリングを実施
- ・県国保課・国保連関係課による加点に向けた個別アドバイス等の実施
- ○全体的に加点が大きく伸びた項目及び減少した項目 は見られず現状維持の形となった。

<個別事項>

OR4年度実績(R3年度実施)に基づく減点

R5年度採点:155減点(新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため取組の中止等)

- → R6年度採点: 66減点
- 〇減点の主な要因
 - ・事情により結果的に未実施となったことによるもの等

指標の変化について

○既存の指標において医療費適正化を意識した得点配 分の傾向がみられた。

また、医療費適正化に係る取組の新設もみられた。

く主な項目>

- ・マイナンバーカード関連の指標にマイナ保険証の利用 推進に関する指標が新設(10点)
- ・重複・多剤投与者の指標が重複投与者、多剤投与者 とそれぞれの指標に分かれ、重複・多剤としての得点 が2倍に増加(40点→80点)
- ・リフィル処方箋に関する指標が新設(10点)
- ・医療費通知の指標について実施していたら加点(15点)から実施していなかったら減点(-10点)へと変更